# 令和4年度山形県製造業技術者研修 「電気製品を製造・販売するために

## 要求される EMC 規格」

~ 要求される規格、EMC 試験 ~

## 募集案内

### ≪ 参加のおすすめ ≫

AI/IoT、ロボットの普及により、電気・電子機器の需要はさらに高まっていくと考えられます。一方で、電気製品を製造・販売するにあたり、製品や販売する国や地域によって、必要となる規格、要求される EMC 試験の内容・条件も異なります。

本研修は主に電気・電子機器の設計製造・ノイズ対策に携わる若手から中堅技術者を対象として、「電気製品を製造・販売するにあたって要求される規格」と、「具体的な EMC 試験」に関する知識を習得することを目的としています。前者については、国や地域、製品の種類・使用環境等によって必要となる規格について、具体例を交えながら学びます。後者については、試験例として放射・伝導エミッション試験を主な題材として、実際に EMC 試験を行いながら学びます。

基本をしっかり身に付けたい若手技術者からスキルアップを図りたいベテラン技術者まで、電気・電子分野に携わる多くの皆様のご参加をお待ちしております。

山 形 県 公益財団法人山形県産業技術振興機構

### 山形県製造業技術者研修

## 「電気製品を製造・販売するために要求されるEMC規格」 募 集 要 項

日 時 第 1 日 令和4年 9月28日(水) 9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 15:00 第 2 日 9月29日(木) 9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 15:00 計 10時間

会 場 山形県高度技術研究開発センター 研修室(山形市松栄2-2-1) 山形県工業技術センター内 IoTイノベーションセンター(山形市松栄2-2-1)

講師 デュフズードジャパン株式会社 米沢試験所 技術サービス本部 製品安全技術部 製品安全ラボ ラボマネージャー 瀧澤 祐二 氏 EMC技術部 無線通信グループ 部長代理 鈴木 浩昭 氏 EMC技術部 EMCラボ プロジェクトマネージャー 丸川 信明 氏 山形県工業技術センター 電子情報システム部 主任専門研究員 近 尚之 氏 研究員 村山 裕紀 氏

受講対象 県内製造企業の技術者等

定 員 14名(申込書先着順)

申 込 締 切 令和4年9月7日(水)

受 講 料 24,000円

受講手続別紙受講申込書をFAXしてください。(FAX:023-647-3139) 後日、受講決定通知書と県の納入通知書をお送りします。

納入方法 受講料は、後日送付される受講決定通知書および県の納入通知書が届いてから、納入通知書を添えて所定の金融機関の窓口で納付ください。 なお、納付いただいた受講料は、原則としてお返しできませんのでご了承ください。

修了証書 所定の課程(研修時間70%以上の出席)を修了した方には、修了証書が授与されま

申 込 み・ (公財)山形県産業技術振興機構 研修課 小林 久美子 軽部 毅靖 間 合 せ 先 = 990-2473 山形市松栄二丁目2-1

(山形県高度技術研究開発センター内)

TEL:023-647-3154 FAX:023-647-3139

- 《 製造業技術者研修の受講にあたり、下記事項についてご承知ください。》
  - 1. 受講者が研修施設及び器具等を故意または重大な過失により破損した場合には、その損害については、賠償していただくこととなります。
  - 2. 研修中に発生した一切の傷病については、県および機構は責を負いかねます。

#### - 新型コロナウイルス感染防止のためのお願い-

受講生の方は、不織布マスク持参のうえ、着用をお願いします。 その他対策を別添「研修開催に関する新型コロナウイルス感染拡大防止について」 のとおり、実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

感染状況によっては、開催日程・内容の変更、又は中止する場合があります。

### 令和4年度

### 「電気製品を製造・販売するために要求されるEMC規格」 カリキュラム

月日	時間	内 容	講師
9/28	9:00 ~ 12:00	講義「国内/海外販売に必要な製品安全の知識」 ・対応試験 温度試験、耐電圧試験など ・対応規格 国内: PSE (別表第八、別表第十、別表第十二) 海外: EN62368-1、EN61010-1、EN60335-1	テュフズードジャパン 製品安全ラボ ラボマネージャー 瀧澤 祐二 氏
(水)	13:00 ~ 15:00	講義「国内/海外販売に必要な無線の知識」 ・対応試験 周波数の偏差、占有周波数帯幅、 スプリアス発射または不要発射の強度など ・対応規格 国内:電波法 技術基準適合証明、工事設計証明 海外: EN300 328、FCC Part15 Subpart C	テュフズードジャパン 無線通信グループ 部長代理 鈴木 浩昭 氏
9/29 (木)	9:00 ~ 12:00	講義「EMCの基礎と国内:海外販売の知識」  ・対応試験 放射エミッション、伝導エミッション試験、 静電気試験など  ・対応規格 国内: VCCI-CISPR32 海外: EN55032、EN55035、EN61000-3-2/3-3 EN61000-4シリーズ、FCC Part15 Subpart B	テュフズードジャパン EMCラボ プロジェクトマネージャー 丸川 信明 氏
	13:00 ~ 15:00	実習「実際のEMC試験」 国内規格であるVCCI取得に必要な放射エミッション、 伝導エミッション試験について、実際に測定しながら 基礎を学びます。	山形県工業技術センター 電子情報システム部 主任専門研究員 近 尚之 氏 研究員 村山裕紀 氏

#### 《 研修を受講される方へ 》

- ・筆記用具をお持ちください。
- ・両日とも12時~13時は、お昼休みとなります。

#### 令和4年度 公益財団法人山形県産業技術振興機構 研修事業概要(7月末現在) ※新型コロナウイルス感染症の影響により、予定が大きく変更になる可能性があります。

	重 引	No.	※新型コロナワイルス感染症の影響により、予定が大きく変更になる可能性があります。 コース名 研修概要		期日	日数	定員	受講料			
階	管理者	1	ものづくり産業マネジ メント人材育成研修	ながら主体的に働ける自走型の魅力ある企業づくりを目指す。		9/30 10/5 10/12 10/18 10/26	5日		20,000	名次世代	
層別研修	リー ダー	2	現場リーダーTWI 部下の積極性・意欲を高められるよう現場リーダー層の指導力向上を 目指した研修を実施し、企業の組織力の強化を図る。		9/15 9/16	2日	15	5,000	成長分		
	初任者	3	ものづくり人材初級 研修【募集終了】 ものづくり産業の基本や産業人の心構えを学ぶことにより、社員の意識 向上、離職防止を図る。			6/15 6/16 6/17	3日	15	7,500	野	
	女性活躍	1	現場リーダースキル アップ研修(女性 対象) 女性が現場で活躍していくための課題と対策について女性同士で 学び、女性リーダーのモチベーションアップを目指す。			11/15 11/16	2日	15	5,000	成長八	
課題別	発想力	2	発想力・思考力強化 研修【募集終了】 事例紹介やワークを通して思考法を学び、ものづくりに必要な「柔軟な 発想力」の強化を目指す。		軟な	5/17 5/18	2日	15	5,000	ボッ	
研修	ロボ	3	ロボット技術者育成研		じた	9/7 9/8	2日	16	15,000		
	・ツト	4	ロボット技術者育成研 ロボットの操作実習を通じて、ロボットの制御プログラムやロボットビジョン の活用などの専門的なスキルの習得を目指す。		ジョン	11/9 11/10	2日	16	15,000		
及作玉 (*) 及书名(*) 占领作玉(*) 職能別研修	生	1	生産管理研修1,2	を図り、コストの削減や仕事を効率良く進めるための知識と考った。コストの削減を仕事を効率良く進めるための知識と考ったの別得な月代と	(1回目)	8/23 8/24	2日	15	5,000		
	産管理		土座目 连训修1,2		(2回目)	12/6 12/7	2日	15	5,000	成長	
		2	在庫管理研修 在庫管理の仕掛けと仕組みについて基礎的な知識を学び、問題解決に 向けて実践できる手法をケーススタディ等で習得する。		解決に	10/19 10/20	2日	20	5,000	分野	
	生産技術	3	生産改善研修 【募集終了】 お金をかけない実践的な改善手法を学び、他社の現場で実習を行うことで、自社の現場の改善を推進し、高い生産性や品質を生み出す管理能力、改善提案能力を身につける。				3日	20	7,500		
	品質管理	4	品質管理 品質管理の考え方と実践を具体的な事例を通して学び、自らが中心となって課題解決や改善をしていくことができるレベルを目指す。				4日	31	24,000		
		5	精密測定技術 【募集終了】 精密測定の講義とマイクロメータ・表面粗さ測定機の実習を行うことに より、精密測定技術の基礎を学ぶ。				うち 2日	16	24,000		
		6	製品設計・製造に 役立つ金属材料学		11/17 11/18	2日	18	24,000			
	7		異物解析技術入門 赤外分光分析装置、走査電子顕微鏡などの分析装置について、原理や 機能、試料作製法やデータ解析法等、現場で活用できる知識を学ぶ。		11/7 11/8	2日	12	24,000			
		8	プラスチック材料の 射出成形と物性評 価		10/6 10/7	2日	12	24,000	技術		
	製造	9	清酒製造技術 各県を代表する有力杜氏や技術者を招聘し、技術解説を行っていただ 【募集終了】		8/8 8/9 9/13 9/14	4日	32	24,000	者		
		10	食品の安全管理 技術【募集終了】 食品製造における管理項目として重要な、①微生物検査、②食物アレル ゲン検査、③異物鑑別について、現場で活用できる管理技術を学ぶ。		6/30 7/1	2日	15	24,000			
		11	電気製品を設計・製造 するために要求される EMC規格	電気製品を製造・販売するにあたって要求されるEMC規格につい 具体的な製品例を交えながら学ぶ。	て、	9/28 9/29	2日	14	24,000	0	
		12	工業製品の観察評価 技術(置賜)	品の観察評価 製品を観察する際に用いられる電子顕微鏡、エックス線検査装置などの 10/19 2日 12 24,00 遺賜) 機器について、原理や機能、操作方法について実習を含めて学ぶ。 10/20 2日 12 24,00			24,000				
		13	食品の品質管理技術 (庄内) 食品製造における管理項目として重要な、①微生物検査、②異物検査、 ③有害成分混入防止について、現場で活用できる管理技術を学ぶ。			8/24 8/25	2日	12	24,000	-4-	
元	民	1	自動車部品ライブラリーの展示及び部品貸し出しの実施 ラリーの展示 【展示場所: 山形県高度技術研究開発センター 玄関展示ロビー】			通年	_	_	_	成長分野	

- お問合せ先 公益財団法人山形県産業技術振興機構 技術部研修課 〒990-2473 山形市松栄2-2-1 山形県高度技術研究開発センター内
- TEL: 023-647-3154/FAX: 023-647-3139/E-mail: info@ypoint.jp

  ◆ 募集案内および応募方法は、およそ1か月前に山形県産業技術振興機構ホームページ
- http://www.ypoint.jp/に掲載予定です。

  ◆ 内容、期日、定員等については、新型コロナウイルス感染症、講師都合等により変更になる場合があります。

※事業名 次世代:次世代産業人材育成事業 成長分野:成長分野参入人材育成事業 ロボット:ロボット:田人材育成事業 技術者:製造業技術者研修事業

### 公益財団法人 山形県産業技術振興機構 行き FAX:023-647-3139

令和4年度山形県製造業技術者研修受講申込書

「電気製品を製造・販売するために要求されるEMC規格」

FAX受領印

この申込書は受領後 折り返しFAXします。

会社名		
所在地	〒 -	
	所属	役 職
	ふりがな	
受講者との 連絡担当者	氏 名	
	TEL	FAX
	E-mail	
	所属	役職
受講者1	年齢	勤続年数 性別 男・女
文冊省「	ふりがな	
	氏 名	
	所属	役職
受講者2	年齢	勤続年数 性別 男・女
又冊日名	ふりがな	
	氏 名	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染が疑われる者が出た場合、本申込書を保健所等の公的機関に提供する場合がありますので、ご承知おきください。

※感染状況によっては、開催日程・内容の変更、又は中止する場合があります。